

# 矢作川 川づくり計画検討会（第3回）

## ○矢作川川づくり計画検討会

- ・河川整備計画と実施設計の間をつなぐものとして、特に河川利用・環境のあり方を取りまとめたものを『川づくり計画基本設計』として取りまとめる。
- ・それらを取りまとめる上で、矢作川上流圏域の現状と課題を関係者間で共有し、各区間の**目指す姿**、**矢作川らしい川づくり**について、意見交換を行うことを目的とする。

### 会議概要

- 日時 令和3年11月11日(木) 14時～15時20分
- 場所 愛知県豊田加茂建設事務所
- 参加者
  - 【メンバー】
  - 矢作川漁業協同組合、(社)クリアウォータープロジェクト、中部電力(株)
  - 愛知県建設局河川課、愛知県豊田加茂建設事務所
  - 豊田市建設部河川課、豊田市矢作川研究所
  - 【オブザーバー】
  - 国土交通省中部地方整備局豊橋河川事務所、愛知県環境局自然環境課

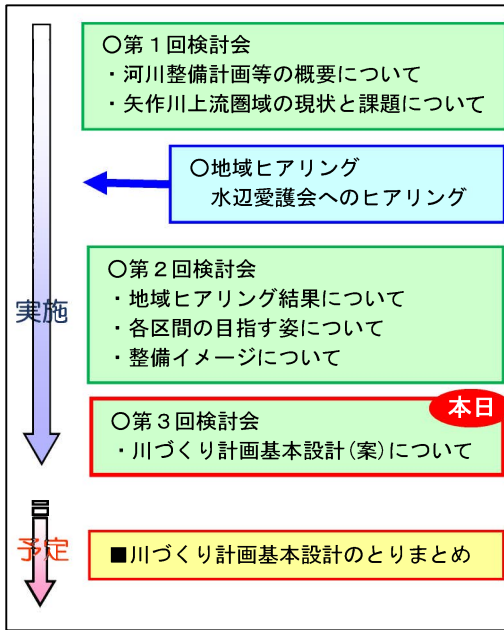
### 状況写真

### < 会議状況 >



### 検討会議での主な議題

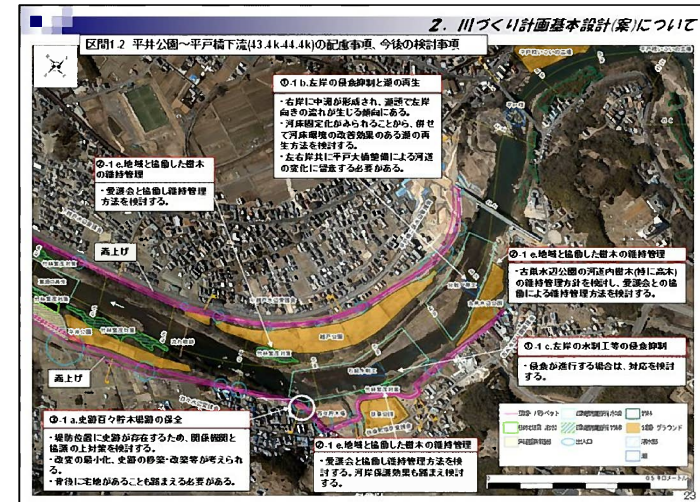
#### 《川づくり計画検討の進め方》



#### 《川づくり計画基本設計(目次案)》

- はじめに
- 川づくり計画基本設計の概要
    - ・位置付け、対象範囲、計画の期間
  - 矢作川上流圏域の現状と課題
    - ・流域の概要
    - ・水害の状況
    - ・河川整備の状況
    - ・ダム分布
    - ・周辺の土地利用
    - ・動植物・文化財
    - ・愛護活動
    - ・現状と課題
  - 矢作川上流圏域の目指す姿
    - ・河川整備計画における目標
    - ・矢作川上流圏域の目指す姿
  - 各区間の配慮事項

#### 《配慮事項、今後の検討事項》



#### 《検討会での主な意見》

- ・川に関わる史跡や川の中の昔の名称についても取り込むと良い。
- ・都市計画緑地についても記載すべきではないか。
- ・検討会により、川づくり計画基本設計(案)を作成したことは評価できる。
- ・計画の思想が維持管理においても引き継がれることが重要である。

- ・河川利用マナーの向上を図るための啓蒙活動は、単にイベントを行うのではなく学校の授業や河川利用が多い場所等で川遊び教室を行うなど、継続的に実施すると良い。